ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

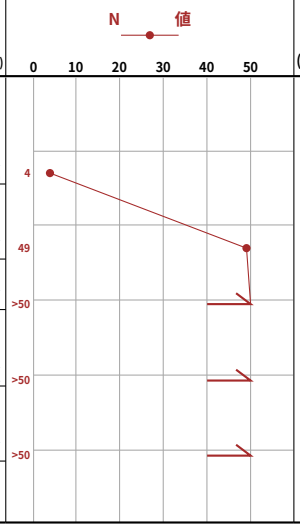
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-No.1(測点No.38 L28.0)	調査位置				北　緯	36 ° 46 ' 24.0000 "
発 注 機 関	栃木県烏山土木事務所		調査期間	2009-01-20 ～ 2009-01-22		東　経	140 ° 09 ' 00.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人	コ　ア 鑑 定 者	ボーリング責任者	
孔 口 標 高	126.46 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °
総 掘 進 長	5.15 m	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具		
			エンジン		ポ ン プ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	126.06	0.40	0.40		有機質シルト (MO)	黒褐			農耕土 下部,砂および小礫混じる粘性,含水中位である		01/21 0.85
1					砂礫混じりシルト (M-G)	淡緑灰～暗灰		軟らかい	φ2～30mm程度の亜円礫混じる 0.6m付近にφ60mmの礫点在する 0.8～1.4m間に礫の混入少なく,シルト主体である 1.4m以深,砂および礫の混入が多い		
2	124.41	1.65	2.05		凝灰岩 (Tf)	淡緑灰			白灰色の軽石多く含む粗粒凝灰岩 岩質は脆く軟質である コアは概ね柱状を呈す 3.5m付近に泥岩の薄層を挟む		
3											
4											
5	121.31	3.10	5.15								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N 値
1.15	1／7	2／13	1	4／30	4
1.45					
2.15	9	13	27	49／30	49
2.45					
3.00	43	7／2		50／12	>50
3.12					
4.00	38	12／4		50／14	>50
4.14					
5.00	26	24／5		50／15	>50
5.15					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
		0.80	1		物理試験,三軸試験	
		1.40				01/21